

数学 II ・ 数学 B

[I] 次の [1] から [4] の問題について答えよ。

[1] $3^x - 3^{-x} = 3\sqrt{5}$ のとき、次の式の値を求めよ。

(1) $3^{2x} + 3^{-2x} = \boxed{\text{アイ}}$

(2) $\frac{1}{24}(3^{3x} - 3^{-3x}) = \boxed{\text{ウ}} \sqrt{\boxed{\text{エ}}}$

[2] 円 $C : x^2 + y^2 = 10$ がある。次の問に答えよ。

(1) 円 C 上の点 $P(-1, 3)$ における接線の方程式は

$$y = \frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カ}}}x + \frac{\boxed{\text{キク}}}{\boxed{\text{ケ}}}$$

である。

(2) 円 C と直線 $y = -2x + 3$ の 2 つの異なる交点を Q, R とする。この

とき、 $QR^2 = \frac{\boxed{\text{コサシ}}}{\boxed{\text{ス}}}$ である。

[3] 次の問に答えよ。

(1) $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ のとき、方程式 $\sin\left(2x + \frac{\pi}{6}\right) = \frac{\sqrt{3}}{2}$ を満たす x の

値は $x = \frac{\pi}{\boxed{\text{セ}} \boxed{\text{ソ}}}$ または $x = \frac{\pi}{\boxed{\text{タ}}}$ である。

ただし、 $\frac{\pi}{\boxed{\text{セ}} \boxed{\text{ソ}}} < \frac{\pi}{\boxed{\text{タ}}}$ とする。

(2) $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ のとき、不等式 $\cos 2x \leq -\frac{\sqrt{2}}{2}$ を満たす x の値の範

囲は $\frac{\boxed{\text{チ}}}{\boxed{\text{ツ}}} \pi \leq x \leq \frac{\pi}{\boxed{\text{テ}}}$ である。

[4] 平面上のベクトル \vec{a}, \vec{b} が与えられている。 \vec{a}, \vec{b} のなす角は 60° であり、 \vec{a}, \vec{b} の大きさはそれぞれ、 $|\vec{a}| = 2, |\vec{b}| = 3$ である。このとき、次の問に答えよ。

(1) $\vec{a} \cdot \vec{b} = \boxed{\text{ト}}$ であり、 $|\vec{a} + \vec{b}| = \sqrt{\boxed{\text{ナ}} \boxed{\text{ニ}}}$ である。

ただし、 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ は \vec{a} と \vec{b} の内積である。

(2) $|s\vec{a} + (1-s)\vec{b}| = 3$ を満たす定数 s の値は $s = \frac{\boxed{\text{ヌ}} \boxed{\text{ネ}}}{\boxed{\text{ノ}}}$ である。

ただし、 $s \neq 0$ とする。

[II] 自然数 k を 3 で割った余りを $C(k)$ で表す。例えば $C(3) = 0$, $C(4) = 1$ である。このとき、次の間に答えよ。

(1) $C(7) = \boxed{\text{ア}}$, $\sum_{k=1}^{14} C(k) = \boxed{\text{イウ}}$ である。

(2) 数列 $\{a_n\}$ を $a_n = C(n) + C(n^2) + C(n^3)$, ($n = 1, 2, 3, \dots$) で

定義する。このとき, $\sum_{n=1}^{20} a_n = \boxed{\text{エオ}}$ であり, $\sum_{n=1}^m a_n = 3563$ と

なるような自然数 m の値は $m = \boxed{\text{カキクケ}}$ である。

[III] 放物線 $C : y = 3x^2 - 12x + 16$ について、次の間に答えよ。

(1) 放物線 C と直線 $y = 10$ とで囲まれた部分の面積は $\boxed{\text{ア}} \sqrt{\boxed{\text{イ}}}$ である。

(2) 放物線 C と y 軸との共有点を P とし、放物線 C と直線 $y = a$ の異なる 2 つの共有点を Q, R とする。このとき、三角形 PQR の面積を最大にするような定数 a の値は $a = \boxed{\text{ウ}}$ であり、面積の最大

値は $\frac{\boxed{\text{エオ}}}{\boxed{\text{カ}}} \sqrt{\boxed{\text{キ}}}$ である。ただし、 $4 < a < 16$ とする。